



第 12 回高等学校教諭と佐賀大学数学教員との交流会を開催

【概要】

2019 年 8 月 19 日（月）に理工学部数理部門により、佐賀県内の高等学校および福岡県内南部の高等学校を対象とした「第 12 回高等学校教諭と佐賀大学数学教員との交流会」が理工学部にて開催されました。

【本文】

2019 年 8 月 19 日（月）に佐賀県内の高等学校および福岡県内南部の佐賀大学に一定数以上入学している高等学校を対象とした「第 12 回高等学校教諭と佐賀大学数学教員との交流会」が、理工学部 6 号館 310 講義室にて開催されました。この交流会は、「入試情報の交換」、「高校教育と大学教育の連携」を主な目的として、数理部門が中心となり 2008 年から毎年開催されているものです。

今回は、数理部門から 8 名（教員 7 名、大学院生 1 名）、高校から 27 名（佐賀県：21 名、福岡県：6 名）の参加がありました。

交流会の内容は次の通りでした。

1. 平成 31 年度佐賀大学数学入試問題の説明

平成 31 年度佐賀大学数学入試問題と解答状況、その他について半田教授より説明がありました。

2. 平成 31 年度数理サイエンスコース AO 入試の説明

平成 31 年度数理サイエンスコース AO 入試実施状況について、市川教授より説明がありました。

3. その他（質疑応答：抜粋）

出席者からの質問を基に、「入試の採点方法等」、「問題の背景」、「コース配属希望の現況」などに対して説明がなされました。

また、教員志望の大学院生より、高等学校教諭へ「臨採決定までの期間に行っておいた方が良かったことがあれば教えてください。」との質問があり、回答を頂きました。

約 2 時間の交流会でしたが、大学教員と高校の先生方との間で有益な情報交換を行うことができ、交流を深める大変良い機会となりました。